平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名　株式会社 栃木銀行　　上場取引所　東
コード番号　8550　URL　http://www.tochigibank.co.jp
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 菊池　康雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長　(氏名) 黒本　淳之介　TEL 028-633-1241
四半期報告書提出予定日　平成23年8月5日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	14,259	4.8	221	△91.1	890	△42.4
23年3月期第1四半期	13,603	△1.9	2,494	△24.6	1,546	6.9

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　1,207百万円　(△29.4%)　23年3月期第1四半期　1,709百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	7.85	―
23年3月期第1四半期	13.63	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,513,831	117,119	4.6
23年3月期	2,462,168	116,312	4.6

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　114,798百万円　23年3月期　114,036百万円

(注1)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	3.50	―	3.50	7.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		3.50	―	3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	△6.7	3,300	△28.7	2,000	△10.6	17.63
通期	50,000	△6.4	6,500	△14.1	4,000	△18.6	35.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	114,108,000 株	23年3月期	114,108,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	682,540 株	23年3月期	680,211 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	113,426,935 株	23年3月期1Q	113,446,462 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目　　次

１．当四半期の決算に関する定性的情報
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

２．サマリー情報（その他）に関する事項
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（３）追加情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
（３）継続企業の前提に関する注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

４．参考情報
（１）平成 24 年 3 月期　第１四半期損益概要【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
（２）金融再生法開示債権【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
（３）自己資本比率（国内基準）【連結】【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
（４）時価のある有価証券の評価差額【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
（５）預金・貸出金の残高【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

１．当四半期累計期間の決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による急激なショックによる落ち込みから再び浮揚し始めております。部品のサプライチェーン復旧に伴う生産や輸出の持ち直しが原動力になっております。

当行の主たる営業基盤である栃木県経済についても、東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故の影響を受け弱含んでおりますが、鉱工業生産や個人消費が持ち直しつつあります。

このような環境の下、当行およびグループ会社は業績の伸長と効率化に努めてまいりました結果、当第１四半期連結累計期間における経営成績につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益の増加等により前年同期比６億56百万円増加の142億59百万円となりました。また経常費用については、不良債権処理費用及び株式等売却損の増加等により前年同期比29億30百万円増加し140億38百万円となりました。

この結果、経常利益は２億21百万円、四半期純利益は８億90百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の資産は、有価証券の増加等により前連結会計年度末比516億円増加し、２兆5,138億円となりました。負債は、預金の増加等により前連結会計年度末比508億円増加し、２兆3,967億円となりました。また純資産は、利益計上に伴う利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比８億円増加の1,171億円となりました。

なお、主要勘定の状況は次のとおりとなりました。

①　預金

個人預金の増加等により、預金残高は前連結会計年度末比420億円増加し２兆3,299億円となりました。

②　貸出金

資金需要が低迷し、貸出金残高は前連結会計年度末比36億円減少し１兆6,178億円となりました。

③　有価証券

市場動向を注視しつつ国債及び社債を中心に運用に努めた結果、有価証券残高は前連結会計年度末比351億円増加し6,739億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間は、不良債権処理費用及び株式売却損が当初見込みより増加しましたが、資金運用収益、役務取引等収益等、本業の収益は順調に推移しており、平成23年５月12日に公表した業績予想は変更ありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（３）追加情報

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第 24 号平成 21 年 12 月 4 日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 24 号平成 21 年 12 月 4 日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第 14 号）に基づき、当第１四半期連結累計期間の「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前第１四半期連結累計期間については遡及処理を行っておりません。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成23年６月30日)
資産の部		
現金預け金	130,097	126,451
コールローン及び買入手形	4,822	4,601
商品有価証券	156	183
金銭の信託	8,360	8,011
有価証券	638,793	673,931
貸出金	1,621,460	1,617,847
外国為替	1,083	887
その他資産	15,585	41,879
有形固定資産	24,197	24,039
無形固定資産	3,405	3,215
繰延税金資産	24,444	25,009
支払承諾見返	6,733	6,290
貸倒引当金	△16,973	△18,517
資産の部合計	2,462,168	2,513,831
負債の部		
預金	2,287,937	2,329,954
譲渡性預金	19,639	26,354
借用金	3,609	5,272
外国為替	60	24
その他負債	13,722	15,480
賞与引当金	1,022	251
役員賞与引当金	29	14
退職給付引当金	10,589	10,607
役員退職慰労引当金	431	375
睡眠預金払戻損失引当金	200	196
偶発損失引当金	176	187
再評価に係る繰延税金負債	1,701	1,701
支払承諾	6,733	6,290
負債の部合計	2,345,855	2,396,712

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成23年６月30日)
純資産の部		
資本金	27,408	27,408
資本剰余金	26,150	26,150
利益剰余金	65,896	66,389
自己株式	△445	△446
株主資本合計	119,009	119,502
その他有価証券評価差額金	△3,783	△3,514
土地再評価差額金	△1,189	△1,189
その他の包括利益累計額合計	△4,972	△4,703
少数株主持分	2,276	2,320
純資産の部合計	116,312	117,119
負債及び純資産の部合計	2,462,168	2,513,831

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
経常収益	13,603	14,259
資金運用収益	10,426	9,822
（うち貸出金利息）	8,289	7,990
（うち有価証券利息配当金）	2,119	1,804
役務取引等収益	1,135	1,345
その他業務収益	651	2,001
その他経常収益	1,389	1,090
経常費用	11,108	14,038
資金調達費用	756	504
（うち預金利息）	734	473
役務取引等費用	716	761
その他業務費用	－	259
営業経費	6,937	7,061
その他経常費用	2,697	5,451
経常利益	2,494	221
特別利益	154	6
固定資産処分益	1	3
償却債権取立益	145	－
その他	6	3
特別損失	96	7
固定資産処分損	7	1
その他	88	5
税金等調整前四半期純利益	2,552	220
法人税、住民税及び事業税	59	61
法人税等調整額	854	△779
法人税等合計	914	△717
少数株主損益調整前四半期純利益	1,638	938
少数株主利益	92	47
四半期純利益	1,546	890

【四半期連結包括利益計算書】
【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,638	938
その他の包括利益	71	269
その他有価証券評価差額金	71	269
四半期包括利益	1,709	1,207
親会社株主に係る四半期包括利益	1,617	1,159
少数株主に係る四半期包括利益	92	47

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

４．参考情報

（１）平成24年3月期　第1四半期損益概要【単体】

（単位：百万円）

	平成24年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (A)	平成23年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (B)	増減 (A)-(B)
業務粗利益	11,607	10,679	927
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	9,878	10,041	△ 162
資金利益	9,342	9,705	△ 362
役務取引等利益	521	323	198
その他業務利益	1,742	651	1,091
経費（除く臨時処理分）	6,849	6,747	102
コア業務純益	3,028	3,294	△ 265
国債等債券損益（5勘定尻）	1,728	638	1,089
実質業務純益	4,757	3,932	824
一般貸倒引当金繰入額①	△ 21	△ 171	150
業務純益	4,778	4,104	674
臨時損益	△ 4,673	△ 1,776	△ 2,897
不良債権処理額②	2,390	896	1,494
(貸倒償却引当費用①＋②)	2,369	724	1,644
株式等関係損益	△ 2,364	△ 798	△ 1,566
株式等償却	686	1,278	△ 592
（ア）経常利益	104	2,328	△ 2,223
特別損益	△ 1	49	△ 50
税引前四半期純利益	103	2,377	△ 2,273
法人税、住民税及び事業税	10	10	―
法人税等調整額	△ 786	834	△ 1,620
法人税等合計	△ 776	844	△ 1,620
（イ）四半期純利益	880	1,532	△ 652

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

（ア）経常利益

経常利益は、貸倒償却引当費用の増加等により対前年同期比22億23百円減少の1億4百万円となりました。

（イ）四半期純利益

四半期純利益は、対前年同期比6億52百万円減少の8億80百万円となりました。

（２）金融再生法開示債権【単体】

（単位：億円）　［参考］(単位：億円)

	平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	66	89	72
危険債権	298	260	264
要管理債権	31	61	52
合計(A)	396	412	389
正常債権	15,905	15,338	15,951
総与信額計(B)	16,302	15,750	16,340
総与信に対する割合（A／B）	2.43%	2.61%	2.38%

(注)上記の計数は、平成23年6月末を基準日として実施いたしました自己査定結果に基づき開示額を算定しているものです。従って、第１四半期中の償却・引当見込額、回収額、および担保処分見込額等による変動を反映させております。

（３）自己資本比率（国内基準）

【連結】　（単位：百万円、%）

	平成23年6月末	平成23年3月末	平成23年9月末（予想値）
(1)自己資本比率(5)÷(6)	11.43	11.13	11%台
Tier Ⅰ比率(2)÷(6)	10.83	10.52	11%台
(2)基本的項目【Tier Ⅰ】	121,823	120,883	
(3)補完的項目【TierⅡ】	7,260	7,410	
㈠土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	230	230	
㈡一般貸倒引当金	7,030	7,179	
(4)控除項目(△)	404	404	
(5)自己資本(2)+(3)-(4)	128,679	127,888	
(6)リスクアセット	1,124,818	1,148,713	
(7)総所要自己資本額(6)×4%	44,992	45,948	

【単体】　（単位：百万円、%）

	平成23年6月末	平成23年3月末
(1)自己資本比率(5)÷(6)	11.27	10.97
Tier Ⅰ比率(2)÷(6)	10.66	10.36
(2)基本的項目【Tier Ⅰ】	119,284	118,404
(3)補完的項目【TierⅡ】	7,221	7,370
㈠土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	230	230
㈡一般貸倒引当金	6,990	7,139
(4)控除項目(△)	404	404
(5)自己資本(2)+(3)-(4)	126,100	125,370
(6)リスクアセット	1,118,475	1,142,364
(7)総所要自己資本額(6)×4%	44,739	45,694

(注)上記の予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

（４）時価のある有価証券の評価差額【単体】

（単位：億円）　［参考］　（単位：億円）

	平成23年6月末		平成22年6月末		［参考］ 平成23年3月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	6,585	△ 58	6,933	1	6,233	△ 63
株式	256	△ 70	314	△ 85	283	△ 73
債券	5,963	27	6,297	109	5,577	26
その他	364	△ 15	320	△ 23	372	△ 15

（注）1.「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2.なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

（単位：億円）　［参考］　（単位：億円）

	平成23年6月末		平成22年6月末		［参考］ 平成23年3月末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
満期保有目的の債券	137	△ 0	168	△ 2	137	△ 0

（５）預金・貸出金の残高【単体】

（単位：億円）　［参考］(単位：億円)

	平成23年6月末	平成22年6月末	［参考］ 平成23年3月末
預金（末残）	23,308	22,966	22,889
うち個人預金	19,679	19,369	19,396
貸出金（末残）	16,203	15,637	16,239
うち住宅ローン	3,874	3,631	3,843

（注）譲渡性預金は含んでおりません。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

経営企画部　黒本・片岡・斎藤　TEL 028-633-1455